

うれしい！300回を迎えました。



■前列左から、文治郎・黒田節子・いぶやん・二宮信子・ひろし・岡絹子、後列左から、青藍・青猫子・坂東和代・玉虫・天河童・平村幸子・桑本明枝・小倉はじめ ■歌のみ参加 HIKARIKO



『みやこ鳥19号』300回記念特集号に、全国の歌人さん達から、祝福のお手紙、お葉書、メール、中にはお菓子の差し入れなど、200通を超える沢山のお便りをいただき、本当にありがとうございました。

300回を達成できたことはもちろん嬉しい事ではありますが、これら歌友の皆様からお寄せいただいたご好意と、結果として生まれたコミュニケーションがそれにも増して嬉しいし、これからの宝となります。五行歌を通して全国の歌会・歌友様とリアルに繋がっている実感を改めて持つことが出来ました。

五行歌会は出入り自由なフリースペースであります。私共きんきサロンメンバーも、コロナ禍の前には、近隣の歌会のみならず、遠くは東北、東京、九州の歌会まで遠征いたしておりました。全国の歌会の皆様方も気楽に、観光がてらきんきサロンに遊びに来て下さることを願っております。コロナの縛りからやっとすこし自由になった今、京都にお越しの節には是非のぞきにきて下さい。左党の皆様には二次会もごございますよ。

今日は、300回当日の歌会。普段通りですが、格別の思いがありました。1席はいぶやん、素材がタイムリーでした。2席は観察眼と比喻が光った平村幸子さん。3席はスケールの大きなお歌の玉虫さんでした。12月3日(日)には「300突破記念歌会」と懇親会を企画中、またご案内します。(いぶ記)

【300回きんきサロン歌会結果】

1
居醒の清水に
小さな花の群れ
白くて清楚な 梅花藻
涼を奏でる
水中花

ひろし 10点

2
絶不調だったのだ
六月のアタシ
「五行歌」半分ほどに
まだ葉が
もう八月なのに
坂東和代 *

3
ノアの
大洪水の
再来か
世の乱れに
怒りの空
二宮信子 13点 同次点

4

地球との仲
ギクシャクして
三日月は
真っ赤に怒り
耐えて細る
玉虫 14 点 三席

5

スタンディングオベーション
詰め所前に勢揃い
？
一瞬のスターを生んだ
術後翌日の歩き
岡絹子 12 点

6

三百回の
ありがとう
あなたの愛が
あればこそ
わたしです
青藍 11 点

7

亡き人とも
重ねし集い
考察と成熟と進化
万歳 三百回
弥栄を祈念して
青猫子 8 点

8

ここまでつないで
よく頑張った
語り部翁の
囁れた
声が聞こえる
小倉はじめ 11 点

9

「昭和時代」の
語り部に
私はなれるのか
いつかあう日の
私のひ孫に話せるのか
文治郎 *

10

意地悪したらあかんよ
子どもの頃聞いた母の戒めは
自分の心を傷めぬように
ということであったのか
面会に行っても静かに微笑むだけ
桑本明枝 13 点 同次点

11

獲物探す
狼もいそう
うれし めでたの
阿波踊り
見るよりおどれ
天河童 12 点

12

半世紀余年
住み馴染んだ街に
さよならを告げた夜
私の気持ちを鎮めてくれるか
ブルームーンよ
HIKARIKO 6 点

13

電車で席を譲られる感じと
似ています
かかりつけ医の先生の
中腰で聞かれる
「お変わりありませんか？」
平村幸子 15 点 二席

14

暑さ続く日々
時折吹く風は
秋
萩の枝はなびき
ほころぶを待つ
黒田節子 6 点

15

胡瓜の馬と茄子の牛は
お盆の役目を果たし終えた
朝の蝉と夜の虫の音が
入れ替わる
百日紅はまだ紅い
いぶやん 16 点 一席

■「*」印は5点以下。点数非開示。

■（参加者：14名）青猫子・天河童・いぶやん・岡絹子・小倉はじめ・黒田節子・桑本明枝・青藍・玉虫・二宮信子・坂東和代・平村幸子・ひろし・文治郎（敬称略）
（歌のみ）HIKARIKO

■10月例会：全国歌会と重なりますので、休会とさせていただきます。

■11月例会の御案内

日時：11月5日（日）午後1時～5時
会場：ウイングス京都 2階①会議室
投稿〆切：11月2日 24:00 必着